

学報

2015年6月 Vol.694



創立記念日行事（6月1日）

創立記念日行事を実施	01
本学留学生が郡上八幡の観光案内パンフレットの翻訳に協力	04
留学生センター 郡上踊り WORKSHOP を開催	05
第2回学長記者会見を実施	06
岐阜大学・FC岐阜 環境連携事業 岐阜う米(まい)プロジェクト 『どろんこサッカー大会&田植え体験』を開催	07
春のクリーンキャンパスを実施	08
森脇学長らがガーナ大学基礎応用科学部長らと懇談	09
学位授与	10
産官学連携の実施状況	11
外国人研究者の受け入れ	13
メディア掲載一覧	14
諸会議	17
主要日誌	20
人事異動（学内限定）	21

創立記念日行事を実施

本学は、6月1日（月）、創立66周年を迎えたことから、本学講堂において、学生、卒業生、教職員など約150名の出席のもと、創立記念日行事を実施した。

はじめに森脇学長から学長報告があり、「岐阜大学の現状と方針について」と題して、知の拠点、金型、南アジアコンソーシアム、救急医療などを例に挙げながら大学の現状を紹介し、プレゼンスを一層高めることにより、地域、国、世界に対する貢献を明示する必要があると報告した。また、今後の方針について「第3期以降に向けての将来ビジョン」を使って説明を行った。

その後、名誉教授称号授与、職員表彰、学生表彰及び感謝状贈呈を行った。さらに、参加者全員による本学愛唱歌「我等多望の春にして」の合唱により会場が大いに盛り上がった。

行事の最後には、第45回岐阜大学フォーラムとして、日本学術会議会長・豊橋技術科学大学長の大西 隆氏による「人口減少社会と国立大学の将来ビジョン」と題した記念講演が行われた。

大西氏は、国立大学が直面する財政難や人口減少社会の影響について、社会人学生の増加、世界的に見て高いとは言えない大学進学率の上昇、海外留学生の増加など、適応策と打開（緩和）策を提示しながら講演された。国立大学の将来ビジョンとして、地域の民間、公的資金の受け入れによる財源の多様化及び積極的社会還元、人材受け入れの多様化など積極的な国立大学への転換の必要性について熱弁された。

また、寄附金確保促進のための税制面の環境整備や、人口減少社会の継続、国の財政状況を鑑み、縮小案を含めた組織再編や統合再編を視野に入れる必要性などについても触れ、幅広い視点から国立大学の将来について語っていただくなど有意義な機会となった。



報告する森脇学長



講演する大西 隆氏

名誉教授称号授与

平成27年4月1日付けで名誉教授となった14人の各氏に、森脇学長が名誉教授称号の授与を行った。

(元所属部局)	(氏名)	(元所属部局)	(氏名)
医学部	滝内 隆子	大学院医学系研究科	星 博昭
工学部	中村 隆	工学部	川崎 晴久
工学部	安里 勝雄	工学部	山家 光男
工学部	本城 勇介	工学部	伊藤 昭
応用生物科学部	高見澤一裕	応用生物科学部	木村 正信
応用生物科学部	百町 満朗	応用生物科学部	松本 康夫
応用生物科学部	後藤 清和	総合情報メディアセンター	田阪 茂樹

職員表彰

○教育研究活動に著しく貢献した者について、功労者表彰として、4人の職員に、表彰状と記念品を贈呈した。

大学院医学系研究科	教授	原 明
工学部	教授	瀬瀬 守
医学教育開発研究センター	教授	鈴木 康之
保健管理センター	教授	山本真由美

学生表彰

○昨年度、各学部において極めて優秀な学業成績を修め、高い評価を受けた20人に、表彰状と記念品を贈呈した。

教育学部	保健体育講座	4年	太田 果寿	さん
教育学部	家政教育講座	3年	宮島 萌	さん
教育学部	英語教育講座	3年	田中真由子	さん
教育学部	家政教育講座	3年	渡邊 桃子	さん
地域科学部	地域政策学科	3年	藤原 実保	さん
地域科学部	地域政策学科	3年	毛受 美穂	さん
医学部	医学科	5年	森嶋 孝文	さん
医学部	医学科	5年	浅野 貴大	さん
医学部	看護学科	3年	波多野文香	さん

工学部	社会基盤工学科	3年	吉倉 淳平	さん
工学部	機械工学科	3年	沓掛あすか	さん
工学部	機械工学科	3年	山中 雄介	さん
工学部	化学・生命工学科	3年	森 友平	さん
工学部	化学・生命工学科	3年	加藤 大貴	さん
工学部	電気電子・情報工学科	3年	磯部 悠太	さん
工学部	電気電子・情報工学科	3年	長谷部瑛久	さん
工学部	電気電子・情報工学科	3年	森島 優菜	さん
応用生物科学部	応用生命科学課程	3年	小川 陽加	さん
応用生物科学部	生産環境科学課程	3年	杉浦 鉄太	さん
応用生物科学部	獣医学課程	4年	井芹 晴香	さん

感謝状贈呈

本学の諸事業に多大なご援助をいただいた学外の2団体と2人に、感謝状と記念品を贈呈した。

○私財を寄附し、本学の教育研究の発展に寄与した者

亀谷 正明 氏

渡邊 光啓 氏

○本学の教育研究の環境の向上に寄与した者

(株) コーワ 代表取締役社長 桂川 稔 氏

(株) バロー 代表取締役 田代 正美 氏

本学留学生在郡上八幡の観光案内パンフレットの翻訳に協力

本学と郡上市は多様な分野で包括的に緊密な協力関係を築くことを目的に連携協定を締結している。また、本学留学生センターでは、長年にわたってサマースクール（受入）プログラムの郡上におけるホームステイなどの交流事業を活発に展開している。このような交流が契機となり、郡上市から観光パンフレットの翻訳依頼があった。

郡上市では、外国人観光客のガイドや観光の PR 活動のために、日本語、英語、中国語、韓国語版のパンフレットを作成しており、今回さらにインドネシア語とタイ語版を作成することとなり、本学留学生が協力した。

担当した3名の留学生達は、既存のパンフレットを単に母国語で翻訳するのではなく、郡上八幡城等の観光地を実際に訪れ、自分たちが見聞したことや感じた魅力を盛り込みながら翻訳を行った。

この取り組みは国際交流、産官学連携の観点からみて大変有意義なものとなり、新聞各紙にもとりあげられた。



パンフレットを披露する留学生

留学生センター 郡上踊り WORKSHOP を開催

本学留学生センターは、5月13日（水）、柳戸会館1階集会ホールにおいて、郷土芸能の一つであり国の重要無形民俗文化財の指定を受けている"郡上踊り"を学ぶワークショップを開催した。当日は、留学生、日本人学生、教職員約50人が参加した。このワークショップは、サマースクール（受入）プログラムや本学との地域連携協定の締結など、いろいろな交流実績がある郡上市との交流促進の一環として実施しているもので、今回で4回目の開催となる。

ワークショップは、郡上踊りの本場、郡上市八幡町から遠藤光生氏を講師としてお招きし指導いただいた。遠藤講師から郡上市や郡上踊りの概要について説明があり、踊りの演奏に使う大太鼓・小太鼓、三味線、笛が披露されたほか、郡上踊りの中で代表的な踊りである"かわさき"と"春駒"の2曲の踊りを指導いただいた。

参加者は皆、初めての体験と緊張で、最初は踊りの仕草や表情も硬さもあったが、すぐに慣れ、楽しそうに祭囃子の曲に合わせて踊る姿が見られた。大太鼓・小太鼓の試し打ちにも挑戦し、日ごろのストレスや運動不足の解消につながるワークショップとなった。

講師による郡上踊り名手の選考では6人の留学生が選ばれ、賞品（巾着袋や手拭い）が手渡された。



"かわさき"の振付練習



"小太鼓"を試打



輪になって楽しく踊る留学生



全員で記念撮影

第2回学長記者会見を実施

本学は、5月20日（水）、平成27年度第2回学長記者会見を実施した。

会見ではまず、森脇学長が発表事項について、「第3期以降に向けての将来ビジョン」と関連させて概要を説明した。

引き続き、清流の国ぎふ防災・減災センター長である杉戸理事及び京都大学小山特定研究員（6月1日付で本学流域圏科学研究センター准教授へ就任し、防災・減災センターの活動にも従事）より、センターの設立目的やシンポジウム開催、また、小山特定研究員の就任後の活動計画も含めながら、「岐阜県と協力し、分野融合で防災・減災を考え、防災に関する人材の育成に力を入れていきたい」との説明があった。

質疑応答では、記者から多くの質問がされるなど本学の情報を積極的に発信する機会となった。



概要説明の様子



センターについて説明する杉戸理事

第2回発表事項は次のとおり。

- 森脇久隆学長
概要説明
- 杉戸理事・センター長 及び 京都大学大学院地球環境学堂 小山特定研究員
「清流の国ぎふ防災・減災センターの活動及びシンポジウム開催について」

岐阜大学・FC岐阜 環境連携事業 岐阜^{まい}う米プロジェクト『どろんこサッカー大会&田植え体験』を開催

本学は、5月23日（土）、「岐阜大学と岐阜フットボールクラブとの環境保全における連携に関する覚書」に基づき、「どろんこサッカー大会&田植え体験」を本学応用生物科学部附属岐阜フィールド科学教育研究センター北農場で行った。

このイベントは、米ができる自然環境をより身近に感じ、環境保全について考えてもらうことを目的として、田植えから収穫・販売までを本学とFC岐阜が協力して行う「岐阜^{まい}う米プロジェクト」の第一弾で、小学1～3年生の岐阜大学教育学部附属小学校児童とFC岐阜サッカー^{まい}スクール生の合計43名が参加あった。

どろんこサッカー大会では、4チームに分かれて試合を行い、子どもたちは、泥だらけになりながら、夢中でボールを追いかけた。続いて、フィールド科学教育研究センター副センター長の大場教授より、田んぼは米作りだけでなく、環境の保全にも役立っていることを学び、その中で紹介のあったカエルの卵に、子どもたちは熱心に見入った。その後、保護者も一緒に田んぼに入り、スタッフの掛け声に合わせてながら、一步一步丁寧にハツシモの苗を植えた。

イベントでは、田んぼで見つけたカエルやテントウムシを手にする子どもの姿も見られ、体全体で自然に触れ合うことのできる機会となった。

今後、岐阜^{まい}う米プロジェクトでは、10月にFC岐阜の選手と一緒に収穫した米を、11月のFC岐阜試合開催日に長良川競技場で販売する予定である。



泥んこになってボールを追いかける子どもたち



大場教授の話に熱心に耳を傾ける参加者

春のクリーンキャンパスを実施

本学は、平成21年に『環境ユニバーシティ』を宣言し、環境に配慮した大学づくりに継続して取り組んでおり、環境対策活動の一環として、年2回クリーンキャンパスを行っている。5月27日（水）に、平成27年度第1回目の「春のクリーンキャンパス」を実施した。

当日は、真夏日となったが、役員をはじめ教職員や学生676名の参加があり、キャンパス内のごみ拾いや、除草作業を行った。

さらに、今回は、特定外来生物に指定されているオオキンケイギクの駆除も行った。

また、キャンパス内の清掃活動とともに、キャンパス周辺を流れる新堀川の川岸の清掃も毎年行っており、横山理事（総務・財務担当）の挨拶の後、参加者は力を合わせて川岸のごみ拾いなどの清掃活動を行った。



オオキンケイギク駆除の様子

森脇学長らがガーナ大学基礎応用科学部長らと懇談

森脇学長，福土理事（学術研究・情報担当），鈴木理事（国際・広報担当），大屋応用生物科学部准教授並びに菅谷国際企画課長は，5月29日（金），本学を訪問したガーナ大学基礎応用科学部（College of Basic and Applied Sciences）のオウス学部長とカヤン准教授と懇談した。

ガーナ大学は，グレーター・アクラ州レゴンに位置する，学生数約40,000人のガーナ国内最古にして最大の公立大学である。同学には，本学で博士号を取得した複数の同窓生が教員として在籍しており，カヤン准教授も2002年に本学連合農学研究科を修了した同窓生である。カヤン准教授との繋がりでも，本学の応用生物科学部と同学基礎応用科学部の教員は，アフリカの野生動物や家畜の生態・感染症について共同研究をしており，本学応用生物科学部との部局間学術交流協定締結に向けて準備を進めている。

懇談では，ガーナにおいて，重要なタンパク源である大型げっ歯類（グラスカッター）等の肉を使った食品の製造，保存，管理だけでなく，食糧運搬まで含めた共同研究の可能性等が話題となった。

今後，学術交流協定を締結し，交流がさらに活発になることが期待される。



懇談の様子



記念写真

学位授与

学位の種類	学位記番号	氏名	授与年月日	博士論文名
博士（医学）	甲第991号	すずき まりこ 鈴木 真理子	平成27年5月20日	Regulation by heat shock protein 22 (HSPB8) of transforming growth factor- α -induced ovary cancer cell migration (TGF- α 刺激により誘導される卵巣漿液性腺癌細胞の遊走におけるHSP22/HSPB8の役割)
博士（医学）	甲第992号	もりした けんたろう 森下 健太郎	平成27年5月20日	Postinfarction Cardiac Remodeling Proceeds Normally in Granulocyte Colony-Stimulating Factor Knockout Mice (顆粒球コロニー刺激因子欠損マウスにおいて心筋梗塞後の心臓リモデリングは通常通りに経過する)
博士（医学）	甲第993号	はやかわ ゆか 早川 由香	平成27年5月20日	High salt intake damages the heart through activation of cardiac (pro) renin receptors even at an early stage of hypertension (高塩分負荷による(プロ)レニン受容体を介する早期高血圧症における心筋障害)

産官学連携の実施状況

○共同研究

(平成27年5月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
医学系研究科	大 沢 匡 毅	サントリーウエルネス(株)
〃	湊 口 信 也	(株)Clio
医学部看護学科	小 松 妙 子	(株)タナック
医学部附属病院	浅 田 隆 太	(株)Clio
〃	末 次 淳	シスメックス(株)
工学部	河 瀬 順 洋	(株)ブラザーエンタープライズ
〃	菊 池 聡	(有)カワダ精工
〃	小 林 智 尚	中部電力(株)
〃	小 林 信 介	フルハシ EPO(株)
〃	櫻 田 修	河合石灰工業(株)
〃	仲 井 朝 美	旭化成ケミカルズ(株)
〃	仲 井 朝 美	(公財)科学技術交流財団
〃	仲 井 朝 美	三菱瓦斯化学(株)
〃	新 川 真 人	ヤマハ発動機(株)
〃	柳 瀬 俊 次	(株)豊田中央研究所
〃	山 田 宏 尚	アイコクアルファ(株)
〃	王 志 剛	北川工業(株)
〃	王 志 剛	(株)三洋電機製作所
応用生物科学部	勝 野 那嘉子	(株)米ト産業
〃	鈴 木 徹	オリエンタル酵母工業(株)
〃	西 津 貴 久	サントリービール(株)
〃	西 津 貴 久	太陽化学(株)
〃	早 川 享 志	サンエイ糖化(株)
〃	光 永 徹	黒ウコンジャパン(株)
〃	柳 瀬 笑 子	長良サイエンス(株)

○受託研究

(平成27年5月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
医学部附属病院	岩 間 亨	滋賀医科大学, 京都大学
工学部	高 羽 浩	大学共同利用法人自然科学研究機構 国立天文台
〃	新 川 真人	(株)東北テクノアーチ
〃	能 島 暢 呂	京都大学
〃	毛 利 哲 也	国立研究開発法人 科学技術振興機構
〃	八 嶋 厚	国立研究開発法人 科学技術振興機構
応用生物科学部	石 黒 直 隆	北海道大学
〃	嶋 津 光 鑑	農林水産省農林水産技術会議
〃	二 宮 茂	日本中央競馬会 競走馬総合研究所
〃	二 宮 茂	(公財)日本馬事協会
連合創薬医療情報研究科	桑 田 一 夫	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構

外国人研究者の受け入れ（5月）

受入部局	氏名 (国名)	所属・職名	期間	研究題目
応生	ルイザ サウヤー Louisa SAWYERR (ガーナ)	ガーナ大学アフリカ湿地帯 センター 研究官 Research Officer, Centre for African Wetlands, University of Ghana	2015.5.21～ 2015.7.3	ガーナ共和国における野生動物の感染症に関する研究 Studies on infectious diseases in wildlife animals in Ghana

メディア掲載一覧

○新聞

(平成27年5月分)

掲載日	新聞名	内容
5月2日	中日	岐阜大院生 金型のワザ見事 学生グランプリ金賞 学長に喜び報告 ～工学研究科1年 稲垣省吾さん～
5月2日	岐阜	景山岐阜大教授, 病害予防に貢献 日本植物病理学会賞を受賞 野菜病原菌の分類法開発 ～流域圏科学研究センター 景山幸二 教授～
5月3日	中日	地域を学ぶ科目必修化 本年度入学の全学部生対象 伝統産業や自然 70種
5月3日	岐阜	◎サンデーコラム: 神経細胞増加させ脳を増大 ヒトの進化, 謎を解く ～医学系研究科 國貞隆弘 教授～
5月3日	中日	テーマ「18歳って大人?」世界を良くする責任を ～地域科学部 ジョン・G・ラッセル 教授～
5月3日	中日	テーマ「18歳って大人?」少年事件厳罰化を危惧 ～医学部 高岡 健 教授～
5月5日	毎日	"命の選別"懸念も 新型出生前診断 (NIPT) カウンセラー常駐で対応 ～医学部附属病院～
5月5日	岐阜	◎研究室から大学はいま: 言葉から人間の性質に迫る ～地域科学部地域文化学科地域文化講座 牧 秀樹 准教授～
5月6日	朝日	ライダー岐阜大生V 第33回久住山岳滑翔大会 ～2年 竹居拓哉さん～
5月6日	朝日	池田准教授が若手科学者賞 岐阜大で初 ゲル状物質開発評価 ～工学部 池田 将 准教授～
5月9日	朝日	リトアニアの大使 「杉原千畝は英雄」 県庁で知事と面談
5月11日	中日	「助っ人船頭」は野球部員 長良川鵜飼きょう開幕 岐大生ら6人がデビュー ～硬式野球部4年 三輪晃久さん, 中川晃宏さん, 林憲汰さん～
5月11日	岐阜	学生が水防工法実践 岐阜, 愛知の大学 土のう積み講習 ～工学部社会基盤工学科1年 山田幸長さん～
5月12日	岐阜	◎研究室から大学はいま: 「神経細胞保護法」開発目指す ～工学部化学・生命工学科生命化学コース 大橋憲太郎 准教授～
5月12日	朝日	鵜飼い文化 次代に 学生野球部員6人が船頭に ～硬式野球部4年 三輪晃久さん, 中川晃宏さん, 林憲汰さん～

掲載日	新聞名	内容
5月12日	岐阜	長良川鵜飼, 今季デビュー 学生船員, 次代へ「先導」 岐阜大・岐聖大生が挑戦 ～硬式野球部4年 三輪晃久さん, 中川晃宏さん, 林憲汰さん～
5月14日	岐阜	日中友好へ環境業学ぶ ～地域科学研究科修士課程修了 張訳丹さん～
5月14日	中日	1日講座: 岐阜大学シティカレッジプログラム ～応用生物科学部 北川 均 教授～
5月14日	中日	少年補導員を大学生に委嘱 岐阜北署が初 ～教育学研究科1年 加納一輝さん～
5月14日	日本経済	知の明日を築く 森林研究, 衛星も照合 ～岐阜大学流域圏科学研究センター 村岡裕由 シニア教授～
5月15日	中日	本年度もヤギを放牧 美濃加茂で岐阜大生 盗難対策にカメラ ～応用生物科学部 八代田真人 准教授～
5月15日	毎日	岐阜大生がヤギを放牧 美濃加茂の里山 ～応用生物科学部 八代田真人 准教授～
5月15日	岐阜	除草ヤギを放牧 美濃加茂市など 緑地維持へ実験 ～応用生物科学部 八代田真人 准教授～
5月16日	読売	地域志向科目を必修化 伝統・文化理解深める 課題見つける人材育成 ～地域協学センター 益川浩一 センター長～
5月19日	中日	院内で「命のリレー」展 がん患者更新イベント ～医学部附属病院～
5月19日	岐阜	太陽光発電所内 除草にメェ～案 イビデン神戸事業所にヤギ5匹 ～応用生物科学部～
5月19日	朝日	除草ヤギさん, 神戸町出張 盗まれぬよう監視カメラ ～応用生物科学部～
5月19日	岐阜	◎研究室から大学はいま: おいしさと関係深い「食感」 ～応用生物科学部生物生産科学講座生物生産流通学 西津貴久 教授～
5月19日	岐阜	がん患者への支援訴え 昨年イベント紹介 ～医学部附属病院～
5月20日	中日	本誌小川記者 「なぜ」伝える 岐阜大で講義 ～教育学部2年生～
5月20日	朝日	木質バイオマス発電 建設候補地を調査へ 産官学組織が今年度計画
5月20日	岐阜	林業活性化策を承認 県森林技術開発コンソーシアム総会
5月21日	岐阜	◎夕閑帳: カフェテラスから五感健康法 ～岩田弘敏 名誉教授～
5月22日	岐阜	太陽の回り「虹の共演」 岐阜市で観測 ～教育学部 川上伸一 教授～

掲載日	新聞名	内容
5月22日	日本経済	金型開発で産学官連携 岐阜大, 3県企業と研究会 補助金申請や技術相談 ～金型創成技術研究センター 山下 実 センター長～
5月22日	岐阜	減災社会実現へシンポ 岐阜大と県 防災センター設立記念 来月9日, 講演やパネル討論 ～清流の国 防災・減災センター 杉戸真太 センター長～
5月22日	岐阜	命の尊さ, 生徒に訴え 岐阜大・近藤教授 加納高で講演 ～地域科学部 近藤真庸 教授～
5月24日	岐阜	泥まみれ, ゴール目指せ 児童, 田んぼをピッチにサッカー 親子で田植え体験も ～応用生物科学部北農場～
5月24日	中日	泥んこ大好き 岐阜大の農場 子どもたち サッカーと田植え ～応用生物科学部北農場～
5月24日	朝日	田んぼでシュート 岐阜でサッカー・田植え体験 ～応用生物科学部北農場～
5月24日	岐阜	太陽に虹二つ 岐阜市内で観測 ～教育学部 川上伸一 教授～
5月25日	中日	岐阜大留学生ら翻訳 郡上市の観光パンフレット 「母国に魅力伝える」
5月25日	岐阜	◎教えてホームドクター: 紫外線対策万全に 5月の線量, 夏と同じ日光角化症, 皮膚がんにも進行も ～医学部附属病院皮膚科 水谷陽子 臨床講師～
5月25日	中日	台風想定し防災訓練 大垣主会場 揖斐川で関係機関
5月25日	中日	傘の鮮やかデザイン 岐阜大で教室 子どもたち自由に描く ～教育学部 辻 泰秀 教授～
5月25日	岐阜	秋に岐阜大落研寄席 笠松を語り継ぐ会総会 杉山邸で初企画
5月26日	岐阜	◎研究室から大学はいま: じっくり話せる場所づくり ～保健管理センター 堀田 亮 助教臨床心理士～
5月26日	読売	地域防災の要育成 図上訓練講座に120人 ～清流の国 防災・減災センター 高木朗義 教授～
5月26日	朝日	六次産業化ファンド こんにやく会社出資 冷凍用の製造販売支援
5月26日	日本経済	こんにやく製造に出資 十六銀系ファンド 6次産業化で
5月26日	毎日	こんにやく会社に出資 官民ファンド 6次産業の支援で ～王志剛 副学長～
5月26日	岐阜	マンナン工房に2500万円出資 じゅうろく六次産業化ファンド 官民連携で支援

掲載日	新聞名	内容
5月27日	岐阜	◎夕閑帳：ロボットで五感健康法 ～岩田弘敏 名誉教授～
5月27日	岐阜	◎古里を見直そう 県芸術文化会議文化講座：木曾川の運材と木曾谷の人々の暮らし 運搬から観光の川へ ～松田之利 名誉教授～
5月27日	中日	「減災」テーマにシンポ 岐阜大と県 センター設立で9日 ～清流の国 防災・減災センター 杉戸真太 センター長～
5月27日	中日	六次産業化ファンドが初出資 下呂のこんにやく製造会社に 2500 万円
5月28日	読売	◎教育ルネサンス 教職大学院：学費軽減など検討必要 ～教職大学院 篠原清昭 教授～
5月29日	中日	岐阜大・新聞カフェ 「スマホやめますか」学長も「同感」 大学は 先人の学問受け継ぐ場 ～森脇久隆 岐阜大学長～

○テレビ・ラジオ

(平成27年5月分)

放送日	番組名	内容
5月20日	東京 FM 6:00～9:00 「クロノス」	【追跡】『白米は冷やして食べた方が身体によい？レジスタントスターチって何だ？』 応用生物科学部 早川享志 教授
5月21日	NHK 18:30～19:00 「ほっとイブニング」	みのひだ通信【西濃】『岐阜県発祥 美濃柴犬を守る輪』 絶滅が危惧されている美濃柴犬の人工繁殖による保存 について 応用生物科学部 村瀬哲磨 教授

諸 会 議

◇第2回授業編成専門委員会

5月11日(月)

議題

1. 岐阜大学教養科目に係る「大学以外の教育施設等における学修」の単位認定に関する取扱細則の一部改正について
2. 平成27年度非常勤講師採用計画の一部変更について
3. 平成27年度前学期特別聴講学生等の履修について
4. 大学以外の教育施設等における学修の単位認定について
5. 協定大学のサマースクールにおける学修の単位認定について
6. 日本語科目及び日本事情に関する科目の充当について
7. 平成27年度後学期授業時間割(案)について

◇第2回岐阜大学グローバル推進本部会議

5月13日(水)

議題

1. 岐阜大学グローバル推進本部 特任教員募集要項について

◇第485回役員会

5月14日(木)

議題

1. 職員の功労者表彰について
2. 学外者に対する感謝状の贈呈について
3. 業務達成基準適用事業に係る達成度等について
4. 平成27年度岐阜大学内部監査基本計画について
5. 教育職員雇用申請について
6. 教育職員雇用事前協議について

◇第2回部局長・部長会

5月14日(木)

議題

1. 第3期中期目標・中期計画の素案(1次案)について
2. 岐阜大学における年俸制について

◇第2回教学委員会

5月19日(火)

議題

1. 学生表彰について
2. 専門的能力の内容と水準に関する全学的な取組について
3. 岐阜大学における履修証明プログラムに関する規程の一部改正について
4. 岐阜大学教養科目に係る「大学以外の教育施設等における学修」の単位認定に関する取扱細則の一部改正について
5. 平成27年度前期の授業料免除に係る留年・修業年限超過者の取扱いについて
6. 平成27年度日本学生支援機構大学院奨学生第一種及び奨学生第二種定期採用の推薦について

◇第486回役員会

5月21日(木)

議題

1. 教育職員雇用申請について
2. ポイント外教育職員の配置について

◇第136回教育研究評議会

5月21日(木)

審議事項なし

◇第2回入学試験専門委員会

5月27日(水)

議題

1. 教育学部一般入試等入学者選抜基準の一部改正(案)について
2. 地域科学部一般入試等入学者選抜基準の一部改正(案)について
3. 医学部看護学科一般入試入学者選抜基準の一部改正(案)について
4. 工学部一般入試等入学者選抜基準の一部改正(案)について
5. 平成28年度医学部看護学科第3年次編入学学生募集要項(案)について

◇第487回役員会

5月28日(木)

議題

1. 教育職員雇用事前協議について
2. 教育職員雇用申請について
3. 特任教員雇用事前協議について
4. 岐阜大学フェロー候補者の推薦について

主要日誌

月 日	行 事 名
5/ 7	教授会(流域)
11	第2回授業編成専門委員会
13	第2回岐阜大学グローバル推進本部会議 看護学科・看護学専攻教授会議(医) 教授会・代議員会(工) 教授会(メディア)
14	第485回役員会 第2回部局長・部長会
15	代議委員会(連農)
19	第2回教学委員会 研究科委員会(連創)
20	教授会・研究科委員会(教・地) 医学研究科・医学科教授会議(医)
21	第486回役員会 第136回教育研究評議会
22	代議委員会(連獣)
27	第2回入学試験専門委員会 教授会(流域・生命)
28	第487回役員会
6/ 1	創立記念日行事